

当院脳神経外科で入院された方へ（臨床研究に関する情報）

当院脳神経外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた試料血液や組織などの検体や情報を用いて行います。あなたの試料や情報が、この研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、あなたに不利益が生じることはありません。

【研究課題名】

日本脳神経外科学会データベース研究事業（Japan Neurosurgical Database：JND）

【研究期間】

倫理委員会承認日～2023年9月30日

【研究対象情報の取得期間】

2019年4月1日～2023年9月30日に当院脳神経外科にて入院された方

【研究に用いる試料・情報】

臨床データ

【研究の目的】

本研究の目的は、一般社団法人日本脳神経外科学会（以下、本学会）会員が所属する、日本全国の脳神経外科施設における手術を含む医療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すことです。収集したデータを分析することで、日本の脳神経外科医療の実態を「見える化」し、明らかとなった課題に対して実際のデータに基づく改善策の検討や、施設、地域や全国単位での医療の水準を明らかにし、比較することなどが可能となります。

また、分析結果から、より正確に手術や治療にともなう危険が明らかとなり、担当医は患者さんやご家族とともに、治療に伴う危険と利益を共有した上で、治療方針を決定することができます。全国の脳神経外科医療の実態を俯瞰した視点で検証することで、全国の患者さんが安心して手術・治療を受けられるようにするため、より良い脳神経外科専門医制度のあり方を検証するための基礎資料ともなります。

今後、基盤データベースを発展させ、さまざまな研究と連携して運営することで、臨床現場がさらに充実した脳神経外科医療を提供していくために役立つものとなります。

【研究の方法】

この事業は、日本脳神経外科学会が主導する多施設共同研究です。この研究では、大阪府済生会千里病院脳神経外科に、入院されている患者さん全てを対象とさせていただく予定です。日本全国で年間約30万件の患者さんの登録を予定しております。この研究では、手術や検査など、通常の診療で行われる脳神経外科医療の情報を、専用のインターネットを介して、日本

脳神経外科学会（以下本学会）事務局に送ります。

[個人情報の取り扱い]

研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたのお名前を結び付ける対応表は院外へは提供せず、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。試料や情報は、当院の研究責任者及び試料や情報の提供先である日本脳神経外科学会が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。よって個人のプライバシーは完全に保護されます。

[費用について]

この研究に関しての必要な費用は、本学会の事業費、公的研究費などによってまかなわれますので、あなたに通常の治療費以外に新たな負担を求めることはありません。また、あなたに謝礼をお渡しすることはありません。

[利益相反について]

本研究は、本学会の事業費、公的研究費などによって運営され、2018年1月以降のデータ収集、管理・分析にかかる経費も学会事業費によってまかなわれます。研究責任者、研究分担者は、研究遂行にあたって特別な利益相反状態にはありません。

[当院研究責任者]

大阪府済生会千里病院 脳神経外科 楡山 永得

(問い合わせ先)

住所：大阪府吹田市津雲台 1-1-6 電話：06-6871-0121（代表）FAX：06-6871-0130

[本研究全体の代表者]

山形大学医学部先進医学講座 特任教授 嘉山孝正

(問い合わせ先)

日本脳神経外科学会データベース事業 事務局
一般社団法人日本脳神経外科学会事務局 JND 担当
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-16 石川ビル 6階
TEL：03-3812-6226、FAX：03-3812-2090、E-mail：jns@jnss.or.jp

その他研究事業についての資料の閲覧を希望される方は、研究班ホームページ (<http://jns.umin.ac.jp>) をご参照ください。